

気候変動トークショー

「地球温暖化がもたらしている変化と私たちの暮らし」



1982年宮崎生まれ。九州大学、東京大学で地質学、海洋地質学を専攻し博士（環境学）の学位を取得。その後、国立極地研究所、鹿児島県三島村役場のジオパーク専門職員を経て、現在は、三島村の硫黄島に移住し起業。自然ガイドや中高大学生の実習受け入れや教育・研究のサポートを続ける一方、気候変動対策の書籍「DRAWDOWN」などの日本語訳協力、自治体の脱炭素戦略策定・実装支援など、企業、自治体、個人のサポートや啓蒙活動を行っている。

白山ユネスコエコパーク(BR)は白山を取り巻く4県7市村(富山県南砺市、石川県白山市、福井県勝山市・大野市、岐阜県郡上市・高山市・白川村)で構成され、勝山市の東部がエリアとなっています。白山周辺の自然環境や生物多様性を背景として育まれた文化は、自然と調和した持続可能な地域のモデルともいえます。

白山BRでも、世界的な問題となっている地球温暖化について、理解を深める機会をもちたいと考え、今回のシンポジウムを開催します。現在、実際にどんな影響が出ているのか、私たちの身近で起こりつつある変化、さらにこの先想定される変化について知り、これから先私たちがどのような対策をできるのか一人一人が考え、行動を起こすきっかけとなればと考えています。

日時 2024年8月18日(日) 13:30~16:30

場所 白山平泉寺歴史探遊館まほろば
(勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12)

参加費 300円(おやつ付き)

申し込みは
こちらから



主催：白山ユネスコエコパーク協議会
問い合わせ：勝山市役所商工文化課恐竜のまち推進係
TEL:0779-88-8126 (土日祝除く8:30~17:15)
E-mail:fk-geo@city.katsuyama.lg.jp



気候変動トークショー

プログラム

13:30 開会あいさつ

13:35 イントロトーク

「白山ユネスコエコパークの自然とそれがもたらした文化」

西村かおり（白山ユネスコエコパーク協議会）

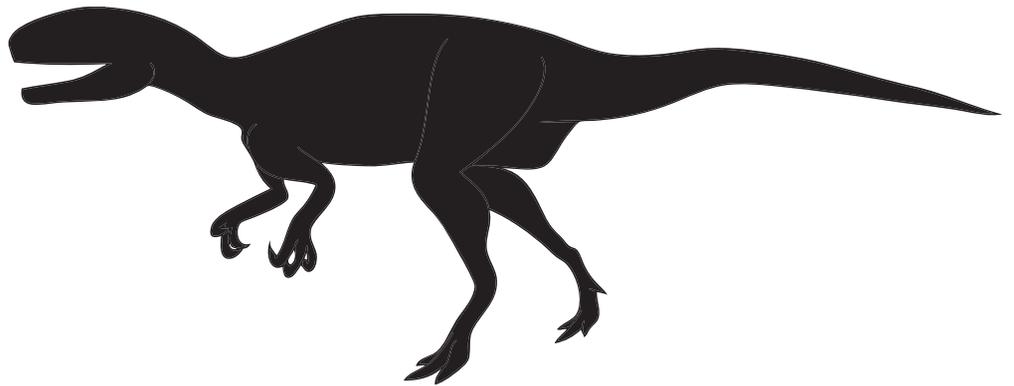
13:50 トークショー（15:05-15:15 休憩）

「地球温暖化がもたらしている変化と私たちの暮らし」

コーディネーター 大岩根 尚 氏（博士(環境学)・株式会社 musuhi）

16:30 閉会

**Don't choose
extinction!**



地球の歴史の上でこれまで5回の大きな大量絶滅がありました。もっとも最近の大量絶滅は、約6500万年前の白亜紀末に起こり、恐竜をはじめとする多くの種が絶滅しました。隕石の衝突が原因で、当時の生物種全体の半分以上が絶滅したと考えられています。隕石が衝突して一瞬にして絶滅したのではなく、それに伴う気候変動などによって数百万年かけて徐々に絶滅していったと推定されています（年間10～100種）。

現在、地球温暖化をもたらしている熱帯雨林の破壊などは、生物多様性にも影響を与えています。また、温暖化に伴って生息地が失われつつある生き物たちもいます。現在は6回目の大量絶滅が起ころうとしていると考えている人もいます。現在の種の絶滅スピードは、白亜紀末の絶滅に比べ非常に早く1年間に4万種もの生物が絶滅していると推定されています。

自然生態系の恩恵を受けて暮らしている私たちが生き残るためには、環境への負荷を低減させる努力が重要と求められています。